

令和5年度 長崎市観光施設事業特別会計予算

事業名：【単独】グラバー園施設整備事業費 伝統芸能館設備改修

1 概要

昭和56年からグラバー園長崎伝統芸能館内に設置している非常用発電機は、経年により各部の劣化が進んでおり、現況を放置した場合、非常時の対応及び利用者の安全確保に問題が生じる可能性があるため、令和5年度から令和6年度の2か年（令和6年秋完成予定）で取替工事を実施するもの。

2 工事内容

種 別		金 額
直 接 工 事 費	ディーゼル機関（137kW）	13,500千円
	発電機（100kVA・3φ3W・6600V）	8,320千円
	自動始動発電機盤	9,010千円
	始動用直流電源盤	7,700千円
	排気消音器	554千円
	燃料小出槽	1,160千円
	分割輸送費	1,850千円
	既設撤去搬出・新設搬入据付工事費	6,390千円
	煙道配管工事費	4,080千円
	排風ダクト工事費	5,010千円
	燃料配管・通気管工事費	1,540千円
	試運転調整費	3,080千円
	発生材処理	100千円
	小 計	62,294千円
共通費		24,525千円
消費税		8,681千円
合 計（総事業費）		95,500千円

※設置環境に対応した特注仕様

3 非常用発電機の仕様

種 別	仕 様
発電容量	100KVA
発電電圧	6600V（高圧）
形 式	屋内オープン型
発 動 機	ディーゼル機関
使用燃料	軽油

※既設発電機と同等仕様